

2021年/令和3年度

放課後等デイサービスあおぞらに関するアンケート調査 結果報告

～ 事業者向け ～

実施期間	令和3年6月19日～7月17日		
配布:10名	回収:10名	回収率:100%	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	回答なし	ご意見	事業所から
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	8	1	1			
	2	職員の配置数は適切であるか。	3	4	3		職員数は全体的に足りていない。	応募しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	1	6	3		玄関に段差がある。近くでは遊ばないよう気をつけている。一部のトイレ内には手すりはあるが改善してほしい。	今後、利用者に応じて対応していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	2	1			
	5	保護者等向け評価票を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	9	1				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	10					
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	3	1			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	6	3	1		コロナの関係でオンライン研修に参加しているが、オンラインだと参加しにくい部分がある。	引き続き積極的に参加していきたいと思います。オンラインでの難しい部分は職員間でも共有し改善していきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	1				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	6	4				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9		1		プログラムの相談を職員間で随時行っている。	職員間で全員が取り組めるようにしていきます。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	回答なし	ご意見	事業所から
適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	7	3			同じ活動が続くことがないよう計画を立てて行っている。	今後も継続して行います。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	7	3				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10					
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	6	4			休日・長期は難しい。	全職員が集まるのは難しいが、担当同士で確認していきたい。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	10				支援終了後には毎日、その日の利用者の様子や支援の方法についての振り返りを行っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10					
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要を判断しているか。	10					
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	3				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	9	1				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	8	2			学校とは随時、情報交換を行っている。 学校によっては下校時間を教えて頂けないところがある。	
	22	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	2	4	4		医療的ケアが必要な方は受け入れをしていない。 もしもの時はお迎えに来て頂く。	
	23	就学前も利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	5				

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	回答なし	ご意見	事業所から
関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	2			必要に応じて状況提供を行っている。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	7	3			子どもの支援部会に参加し情報共有を行っており、研修にも参加している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	1	5	4		コロナのため行けていないが、落ち着いて安全に行けるようになれば交流する機会はある。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4	4	2		コロナのため無い	コロナが落ち着き次第、参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	10				保護者とコミュニケーションを取り、状況や課題を共有している。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	5	4	1			今後、行っていきたい。
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	1				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか。		1				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者回答を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	6	4			コロナの関係で現在は交流会の機会は少ないが、時期をみて落ち着いてきたら、人数が集まれば行う。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	1				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	9	1			4ヶ月ごとにあおぞら通信を配布し、活動内容を発信している。	
	35	個人情報に十分注意しているか。	10					
	36	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	1				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	5			今後、機会があれば計画していきたい。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	回答なし	ご意見	事業所から
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	9	1				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10				年に3回、地震・水害・火災の避難訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切に対応しているか。	7	3			虐待防止のための研修(ZOOM)に参加している。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	2				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	3				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	10					